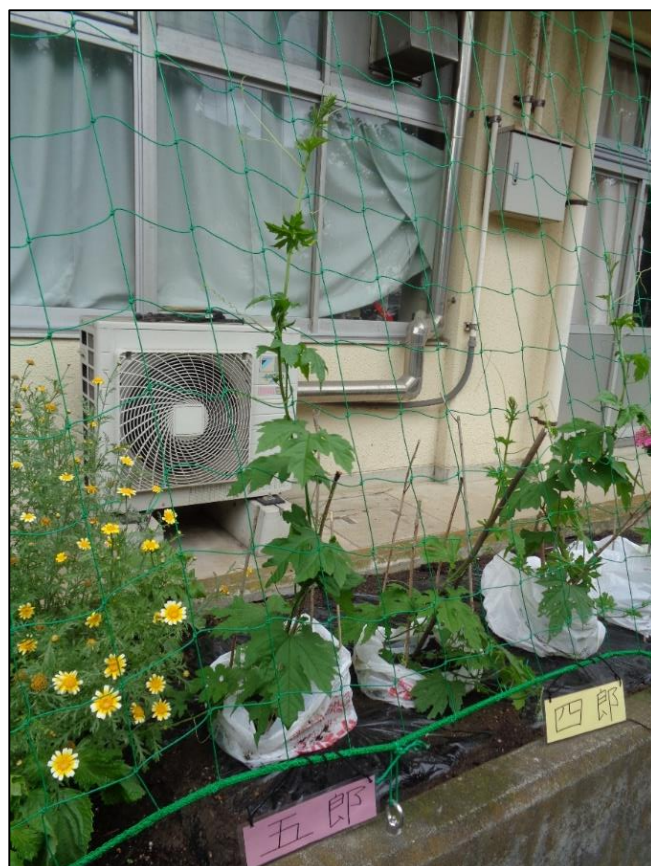


6月18日（土）お天気：☁ 植地から4週間ほど

ゴーヤに名前を付けました。各株の成長の判別をするため、また、この育成日記をご覧になられている皆様に愛着を感じて頂けるように、5株のゴーヤそれぞれに名前を付けました。手前から**一郎**、**二郎**、**三郎**、**四郎**、そして一番奥が**五郎**です。



現段階では、**五郎**が一番伸びていて、ネットの最下部から90センチまで伸びました。その次は、**三郎**の80センチ、**二郎**の60センチ、**四郎**の50センチと続きます。**一郎**はネットの最下部にツルが巻き付いているのが確認できました。これから伸びてくれることを期待します。



6月21日（火）お天気：☼ 植地から4週間

五郎から雄花が開花しました。とても鮮やかな黄色のお花です。雄花と雌花の見分け方の1つは、花の中央を見ることです。雄花は花粉がついているので、黄色の雄しべがあります。雌花は、黄緑色の雌しべがあります。

ネットの最下部から、五郎が130センチ、三郎が120センチ、二郎が100センチ、四郎が80センチまで伸びました。一郎はネットの最下部にしっかりと巻き付いています。



開花 第1号

6月23日（木）お天気：☁ 植地から4週間と少し

暑い日が続いていますが、ゴーヤ達は元気にすくすくと伸びています。朝や夕方の涼しい時間に、水をたっぷりとあげて、土がなるべく乾かないようにします。日中の気温が高い時間帯に水やりをすると、暑さで水がお湯の温度になってしまい、根を傷める原因となってしまいます。

ネットの最下部から五郎が160センチ、三郎が150センチ、二郎が130センチ、四郎が110センチ、そして育ちが心配だった一郎が40センチまで伸びました。一郎のペースで着実に成長してくれていることを嬉しく思います。



頑張って伸びる一郎

6月24日（金）お天気：☀ 植地から4週間と少し

雌花の蕾が3つ以上確認できました。6月21日の育成日記で、雄花と雌花の見分け方の1つとして、花の中央の色を見ることを説明しましたが、他にも見分け方があります。それは、花や蕾の下を見ることです。雌花は、花や蕾の下にゴーヤの実となる膨らみがあります。開花して、受粉が成功すれば、この膨らみがゴーヤとなります。

ネットの最下部から、**五郎**が180センチ、**三郎**が160センチ、**二郎**が150センチ、**四郎**が110センチ、**一郎**が50センチまで伸びました。



雌花の蕾

6月27日（月）お天気：☀ 植地から5週間

親ツルの摘心を行いました。親ツルの摘心をすることで、小ツルに養分が行き届き、上に伸びるだけではなく、横にも大きく成長をしていきます。その結果、高密度の立派な緑のカーテンが出来ることが期待できます。

二郎が最近の30度越えの暑さに参ってしまったのか、葉に元気がなく、萎れている様です。水をたっぷりとあげて、様子を見守りたいと思います。

6月29日（水）お天気：☀ 植地から5週間と少し

6月24日の育成日記で紹介した雌花の受粉が成功したことで、結実しました。これから更に実が大きくなり、私たちがスーパーでよく目にするゴーヤに成長していきます。

ネットの最下部から、五郎が230センチ、三郎が220センチ、二郎が170センチ、四郎が150センチ、一郎が80センチまで伸びました。



けっじつ
結実 第1号